## 開催案内

参

方

法

 $_{2025}$ 年 12 月6日 (土)  $\sim$  7日 (日) 会

場 東京大学 農学部 1号館 第8講義室 会

ならびにWeb開催(Zoom)のハイブリッド形式

正会員、賛助会員;5,000円、非会員;7,000円、学生;無料 会 費

大会長 猪熊 壽(東京大学大学院農学生命科学研究科 教授)

加 事前登録・一般口演をHPから受付中!

【締切】参加および一般口演の登録締切:2025年11月22日(土)

- ※ 参加には事前登録が必要です。当日受付は行いません。
- ※ 対面参加、Web参加に関わらず参加費は同額となります。

12月6日(土) П 13:00~17:30(予定)

- 1) 基調講演
- CRISPR-Cas3を用いた感染症迅速診断技術の開発

真下 知士(東京大学医科学研究所)

- 2) 推奨研究
- ポータブルリアルタイムPCR装置を用いた家畜感染症の病原体迅速診断と現場での応用 について

増田 恒幸(岡山理科大)

● 乳房炎の迅速診断技術について

鈴木 直樹(広島大学)、上利 尚大(カーブジェン株式会社)

感染症診断に資する近年のPOCT技術と家畜感染症診断への応用可能性

三浦 大明(東京農工大学)

- 龍陌往
- Bar Abreuvoir (東京大学農学部弥生キャンパス内)

12月7日(日) 9:00~17:00(予定)

- 1) 第14回家畜感染症学会学術集会 最優秀学術賞受賞
- 黄色ブドウ球菌死菌の鼻腔と皮下接種で特異抗体を誘導した乳牛の乳房炎防除能の評価 津上 優作(農研機構動物衛生研究部門)
- (演題募集中):一般口演登録締切2025年11月22日(土) 2) 一般口演
- -般口演の登録は発表者が会員である必要があります。
- 学生の発表は、学生会員(年会費1,000円)の登録が必要です。
- ランチョンセミナ-
- **・の下痢症に関する全国アンケートシンポジウム**
- 子牛の下痢症に関する全国アンケート報告

大川 洋明(株式会社Guardian、家畜感染症学会事務局)

● ヒトにおける腸管感染症診療の実際と抗菌薬適正使用の推進について

樽本 憲人 (埼玉医科大学)

- 豚の推定診断における臨床検査の役割と抗菌剤効果の再現性-細菌性腸管感染症を例に-遠矢 良平(NOSAI宮崎)
- 母牛の微量元素と子牛の疾病予防

川口 正人(北海道農業共済組合)

- 総合討論
- 秀賞、大会長賞、奨励賞、表彰式

問合せ П

家畜感染症学会HP: https://sv23.plus-server.net/~kachiku/postmail/postmail.html 学会事務局(菊 佳男): E-mail: request@kachikukansen.org









会場案内







